

日本郵便株式会社信越支社  
郵便事業本部営業部  
郵便局本部営業部

## 2015年用（平成27年用）年賀葉書の販売指標等

- 1 2015年用年賀葉書の指標設定・ガイドライン  
別紙1のとおり
- 2 2015年用年賀葉書のインセンティブ  
別紙2のとおり

## 2015年用年賀葉書の指標設定

2015年用年賀葉書の販売指標は次のとおり

## 1 全体指標

単位:千枚

	2015年用 指標	2014年用 実績	(比)	2014年用 指標	(比)
信越全体	101,910千枚	102,354千枚	99.6%	106,152千枚	96.0%
(内訳) 事業本部	41,493千枚	41,667千枚	99.6%	42,302千枚	98.1%
局本部	60,417千枚	60,687千枚	99.5%	63,850千枚	94.6%

※局本部指標は大口移動調整用の30万枚を含む

## 2 販売ガイドライン

単位:%

基準日	11月5日	11月10日	11月20日	11月28日	12月10日	12月19日	12月30日
旧支店(センター含む)+ 併設窓口 (期間推進)	29.4	43.8	60.7	73.4	85.9	93.8	100.0
窓口ガイドライン (期間推進)	27.0	34.0	48.0	56.0	71.0	88.0	100.0
信越ガイドライン (新たなエリアガイドライン) (期間推進)	29.2	39.6	55.2	65.7	79.8	92.0	100.0
	29.2	10.4	15.6	10.5	14.1	12.2	8.0

※販売前のお知らせ活動については添付のとおり目安をしめす。

## 3 旧支店分の局別設定

## (1) 販売チャンネル別の販売トレンド

年賀の販売トレンドは減少傾向にあり、特に個人チャンネルの減少が大きい。  
逆にビジネスユースは増加傾向でありこれにより、個人の減少トレンドを補う。

## (2) 局別指標設定

減少トレンドを考慮した維持指標とビジネスユースによる拡大指標を設定しあわせて局別指標とする。

## 【局別配分要素】

前年実績、前年指標、配達箇所数、タウン見込業種、事業所数、従業員数

## (3) 旧集配センター分指標

旧集配センター分の指標については所属局(旧支店)で併設窓口局長と連携して設定し、  
推進管理においても同様に連携して行う。

## 4 旧郵便局チャンネルの局別設定

## (1) 年賀葉書指標の配分の考え方

## ア 指標設定の考え方

2014年度郵便営業収入目標の算出方法(前年度実績60%、市場性40%)に準じて算出を行う。

## イ 指標の配分方法

次の項目ごとに算出要素を用いて算出し、これを合算して郵便局指標を設定。

## (ア) 窓口等販売

「2014年用年賀葉書販売実績」、「局規模(社員数)」、「店舗力(郵便  
窓口取扱件数)」、「市場規模(人口)」を用いて算出し、各局へ配分。

※ 販売実績から2014年用年賀タウン獲得実績(枚数)及び事業所移動分を控除。

※ 販売実績に住友生命様購入分は含んでいない。

## (イ) 販売所(簡易局)売渡

2014年用売渡枚数の95%を、売渡実績があった郵便局に相応配分

※ 廃業・移転のあった販売所実績分は、増減。

## (ウ) 物販系

2014年用年賀実績の50%を、販売局へ配分

※ 喪中印刷及びお手軽喪中分は、減算

(2) 社員数

算出要素に使用した社員数は、管理者、高齢再雇用社員及び月給制契約社員を含める。

なお、保険専担者は含めない。

また、社員数は、あくまでも局規模を分別するために用いているものであり、算出要素として使用している局規模のウエイトが低いことから、社員数の増減による指標改定は行わない。

## 2015年用(平成27年用)年賀お知らせ活動等のガイドライン

### 1 取組の基本的な考え方

- ・ マイカスタマー(※1)へのお知らせ活動は10月中旬を目途にお知らせを完了させ、ビジネス顧客を優先して訪問する。
- ・ 発売日前日(10/29)までにマイカスタマーの70%から受注を完了。
- ・ 重点ターゲット事業所(※2)へのお知らせ活動は10/29までに完了。

### 2 ガイドライン

項目	内訳	9月22日	9月29日	10月6日	10月13日	10月20日	10月29日
マイカスタマー (事業所・個人)	進ちよく率	35.0%	60.0%	85.0%	95.0%	100.0%	
	吸収率			20.0%	30.0%	45.0%	70.0%
重点ターゲット事業所 (新規)	進ちよく率		20.0%	40.0%	60.0%	80.0%	100.0%

※マイカスタマー進ちよく率=お知らせ件数/マイカスタマー数

マイカスタマー吸収率=申込枚数/前年購入枚数

事業所進ちよく率=お知らせ件数/重点ターゲット事業所件数

※ターゲット事業所へのお知らせ活動にあたっては、年賀タウン・年賀DM等獲得に向け訪問日、対応者等のヒアリングを行う。  
(チラシをポスティングするレベルではお知らせ活動にカウントしない)

#### ※1 <マイカスタマー(事業所・個人)>

前年年賀利用顧客リストに年賀以外のサービス利用顧客を追加したもの。

#### ※2 <重点ターゲット事業所>

ターゲット事業所管理ツールから作成したリストから以下の業種を抽出したもの。

「サービス業、小売業、建築・不動産業、飲食業、病院医療機関、教育関連、金融業」

<事業所の訪問優先度>

①既利用事業所→②重点ターゲット事業所

※重点ターゲット事業所以外の事業所(ターゲット事業所閲覧システムの事業所)に関しても、

11月中には提案を実施し、販売強化。

## 2015年用(平成27年用)年賀葉書インセンティブ 【旧支店+旧支店併設窓口+旧集配センター】

### ■ インセンティブ

報労項目	報労対象	局ランク	金額
最終推進率トップ報労	旧支店+旧支店併設窓口+集配センター実績の各ランク最終推進率トップ5	I	1位:10万円 2位:9万円 3位:8万円 4位:7万円 5位:6万円
		II	1位:8万円 2位:7万円 3位:6万円 4位:5万円 5位:4万円
		III	1位:6万円 2位:5万円 3位:4万円 4位:3万円 5位:2万円
早期指標達成報労	11月30日(日)までに達成 旧支店+旧支店併設窓口+集配センター指標の達成	I	20万円
		II	15万円
		III	10万円
指標達成報労	12月10日(水)までに達成 旧支店+旧支店併設窓口+集配センター指標の達成	I	10万円
		II	7万円
		III	5万円
	12月30日(火)までに達成 旧支店+旧支店併設窓口+集配センター指標の達成	I	7万円
		II	5万円
		III	3万円
最終達成(1/9(金)) 旧支店+旧支店併設窓口+集配センター指標の達成	I	5万円	
	II	3万円	
	III	1万円	
スタートダッシュ報労 (早期ガイドライン期間伸報労) (11/10, 11/20ガイドラインが対象)	各ガイドライン期間の期間推進率を突破するたび、突破報労 ※旧支店+旧支店併設窓口+集配センター実績が対象 ※支店統合局ガイドラインを適用	I	3万円
ガイドライン期間伸報労 (11/28, 12/10, 12/19ガイドラインが対象)	各ガイドライン期間の期間推進率を突破するたび、突破報労 ※旧支店+旧支店併設窓口+集配センター実績が対象 ※支店統合局ガイドラインを適用	II	2万円
		III	1万円
		I	1.5万円
年賀タウン獲得報労	年賀タウン1枚につき、1円のインセンティブを実施 ※一体営業で獲得したタウンは対象外	II	1万円
		III	0.5万円
		全局	1枚1円
お知らせ活動の推進報労 ※早期指標達成報労及び指標達成報労への追加報労	マイカスタマーへのお知らせ活動が10/13(月)までに100%達成 ※マイカスタマーリストが配達箇所数の10%以上あり、 マイカスタマーへのお知らせが10/13(月)までに100%完了が対象 ※マイカスタマー管理表の提出により確認		早期指標達成報労金額又は指標達成報労金額の 25%を加算
	重点ターゲット事業所への訪問が10/29(水)までに100%達成 ※重点ターゲット事業所へのお知らせが10/29(水)までに100%完了が対象 ※重点ターゲット事業所管理表の提出により確認		早期指標達成報労金額又は指標達成報労金額の 25%を加算

- ◇ 新たなエリアにおける一体となった営業活動を推進するため、11月28日(金)及び12/30(日)現在のガイドラインを突破した新たなエリアに経費を配分(50万円(郵便事業本部から25万円(支店統合局のエリア内代表局に配分)、郵便局本部から25万円(配分先は調整)))
- ◇ 本社インセンティブとして、新たなエリア内で販売向上に貢献した優秀社員を対象に、国内研修等を実施(詳細は別途指示)

2015年用(平成27年用)年賀葉書インセンティブ 局別ランク

新潟県

■新潟ブロック

コード	局名	ランク
125080	新潟中央	I
120560	新潟西	I
120090	三条	I
120020	新潟中	I
120330	燕	I
120170	両津	III
120220	白根	III
120550	見附	III
120350	加茂	III

■新発田ブロック

コード	局名	ランク
120050	新発田	I
120180	新津	II
120320	豊栄	II
120030	村上	III
120510	五泉	III
120130	中条	III
120200	阿賀野	III

■長岡ブロック

コード	局名	ランク
120040	高田	I
120080	長岡	I
120070	柏崎	I
120240	十日町	II
120500	長岡西	II
120100	小千谷	II
120190	直江津	II
120060	糸魚川	II
120120	六日町	III
120470	栃尾	III

※指標順

長野県

■長野ブロック

コード	局名	ランク
114600	長野東	I
110030	上田	I
110010	長野中央	I
110160	長野南	I
110120	佐久	I
110180	須坂	II
110090	小諸	II
110080	信州中野	III
110350	千曲	III
110140	飯山	III

■松本ブロック

コード	局名	ランク
110540	松本南	I
110040	飯田	I
110020	松本	I
110210	伊那	I
110750	茅野	II
110400	穂高	II
110220	駒ヶ根	II
110200	豊科	II
110050	諏訪	II
112030	塩尻	II
110070	大町	III
110370	下諏訪	III
110680	岡谷	III
110060	木曾福島	III

※指標順